

製品名: CD20 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80615**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	CD20
別名	B1; S7; Bp35; CD20; MS4A2; LEU-16; MGC3969; MS4A1
遺伝子 ID	931.0
SwissProt ID	P11836
免疫原	ヒト CD20 の aa (EPANPSEKNSPSTQY) に対応する合成ペプチドで、KLH に結合しています。

背景

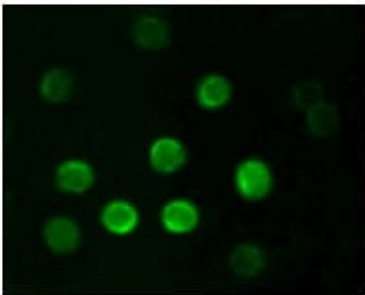
CD20 (MS4A1、膜貫通型 4 ドメイン、サブファミリー A、メンバー 1) は、膜貫通型 4A 遺伝子ファミリーのメンバーです。この新生タンパク質ファミリーのメンバーは、共通の構造的特徴と類似したイントロン/エクソンスプライス境界を特徴とし、造血細胞およ

び非リンパ組織において独自の発現パターンを示します。CD20 抗原は、ヒトの前駆 B リンパ球および成熟のあらゆる段階の B リンパ球（形質細胞を除く）に存在します。CD20 抗原の低レベルの発現は、正常な T リンパ球で検出されています。CD20 分子は、おそらく Ca^{++} チャンネルサブユニットとして報告されている機能を介して、B 細胞分化の制御に関与しています。また、IGF-1 によって誘導される G0 期から G1 期への進行を促進することが知られています。

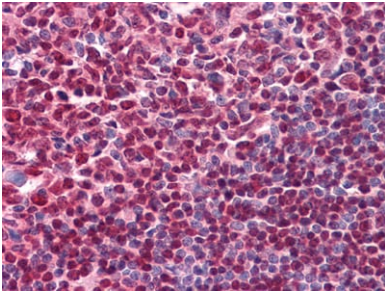
研究分野

-

画像データ



CD20 マウス mAb を使用した B リンパ球の免疫蛍光分析。



CD20 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。